

安全保障貿易管理・営業秘密管理説明会

～管理体制の重要性と事例から学ぶ企業が取るべき対策をご紹介～

参加無料

会社の競争力の源泉である技術情報の高まりに伴い、技術情報の管理が一層重要となっています。そこで輸出管理に携わる企業や大学の担当者、研究機関の方々等を対象に、安全保障貿易管理及び営業秘密管理の制度概要に関する解説や実際に取り組むべきポイントについて、事例を交えてご紹介します。

日時 2022年**10月14日(金)**13:30～15:30 (開場 13:00)

場所 経済産業省 北海道経済産業局 **第1会議室**
(札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎6階北側)

対象・定員 中小企業、大学、研究機関等 **40名(先着順)**

申込先 <https://r4.outreach.go.jp/form.html>
申込締切：2022年10月11日(火) 12:00

※申し込みフォームにて、10月14日の安全保障貿易管理説明会のタブを選択してお申し込みください。
※申込多数の場合は、早めに締切りさせていただきます。

主催：経済産業省北海道経済産業局 共催：北海道知的財産戦略本部 協力：新輸出大国コンソーシアム北海道ブロック連絡協議会

プログラム

◆安全保障貿易管理について (60分)

(講師) 経済産業省 安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー 綿貫 義久 氏

輸出管理におけるさまざまなリスクに備え、安全保障貿易管理に関する細かな制度内容や輸出取引の際の注意事項について解説します。

◆事例から見えてくる営業秘密管理の重要性と企業が取るべき具体的な対策 (40分)

(講師) 独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)

知的財産戦略アドバイザー 小原 荘平 氏

皆さんの会社では、それぞれのやり方で、何らかの企業秘密管理が実施されているはずです。それらを法律で守られる「営業秘密」にステップアップすることは、そんなに難しくありません。具体例を交えて、営業秘密管理の基本事項を平易に解説します。

講師の紹介

経済産業省安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー
綿貫 義久 氏

海外駐在(米国22年、中国2年)経験を経て、帰国後は社内CPの管理、輸出管理、輸出許可取得等を担当。扱った製品は工作機械、電気、電子部品、試験装置等。日々勉強が必要と感じながらも、中小企業の経営者に寄り添ったアドバイスを心掛けている。

独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)
知的財産戦略アドバイザー 小原 荘平 氏

家電メーカーで、技術者の経験を経て特許紛争対応・ライセンス渉外、新規開発商品の特許クリアランスなどの知財実務に従事したのち、INPITに転じ、営業秘密・知財戦略相談窓口の新規設立に関与。その後、現在に至るまで、アドバイザーとして全国の中小企業の現場指導、講演、執筆などを通じ、精力的に営業秘密管理の普及活動を進めている。

お問い合わせ

経済産業省 北海道経済産業局 総務企画部 国際課 TEL: 011-709-1752
〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎 E-mail: hokkaido-kokusai@meti.go.jp

※申請時に記載頂いた情報は、本説明会運営のほか、今後の参考に使用させていただきます。またご提供いただいた個人情報については、その保護について万全を期すとともに、上記以外の目的において使用すること及びご本人の同意なしで、事務局(北海道経済産業局)及び講師以外の第三者へ開示・提供することはありません。